

令和2年度釜石市地域包括支援センター運営協議会議事録

1 令和元年度釜石市地域包括支援センター事業実施報告に関する質疑応答

○総合相談事業について、最近の主な相談内容を教えてほしい。(協議会委員)

➡相談件数は昨年度より60件増加している。昨年度の実際の相談対応としては、高齢者一人ではなく家族全体に関わることが多かった。また、一人暮らしからの不安や、他のことはできているのに物盗られ妄想などの被害妄想がひどくて特定の方や近隣へ迷惑を掛けたり、トラブルとなっているケースも多くみられ、年々複雑化したものが増えていると感じている。(事務局)

○地域ケア会議の充実について、資料No.3を見ると入退院を繰り返している方や認知症、独居が多いが、薬剤師が1件しか絡んでいないのは、薬は特に問題なかったからか。認知症初期集中支援チームとは薬剤師が絡んで患者さんを抽出して、受診勧奨している。早期に私達がお手伝いすることはないのか。(協議会委員)

➡積極的に情報提供しながらこれからどんどん連携を図っていきたい。認知症初期集中支援チームとの関わりの部分については、改めて担当から説明がある。(事務局)

2 令和2年度釜石市地域包括支援センター事業計画と運営体制に関する質疑応答

なし